初級朝鮮語講座

定員50人で締切り

- 期　間　3月2日～5月の毎週火・金曜日
- 時　間　6時20分～8時20分
- 会　場　福祉センター（新潟駅前）
- 定　員　50人（定員になりしだい締切ります。）
- 費　用　全期間を通じ3500円，ほかにテキスト代実費，受講料は申込みと同時に納入
- 申込み　日朝協会新潟県連（東仲通2－280，☎28－2607番）へ

中国語講座

早めに申込みを

- ☆期　間　2月12～10月中旬，毎週月・火曜日
- ☆時　間　午後6時30分～8時30分
- ☆会　場　第1福祉会館（新潟駅前）
- ☆資　格　25歳以下の男女
- ☆定　員　25人（定員になりしだい締切ります）
- ☆費　用　入学金1000円，毎月3000円，ほかにテキスト代実費
- ☆申込み　日本国際貿易促進協会新潟支局（下大川前通2－2160☎28－0789番）へ。

市民茶亭利用休止

茶亭周辺整備のため

みなさんに好評な市民茶亭（白山公園内）は，3月1日から同25日まで，茶亭周辺の整備を行なうため休ませていただきます。ご協力ください。

献血にご協力を

冬場は不足してます

冬場は降雪などのため，山間部からの献血が不可能となり，保存血液の確保が難しくなります。

献血車ゆうあい号は，冬期間，平野部を中心に巡回します。あなた自身のため家族，友人のため，年に1度の献血をお願いします。

事業所，町内，グループなどで献血をしたい，あるいは説明会を開いてほしい－という方は，ぜひ市衛生課（44－1111番）へご連絡ください。

＜愛市運動＞

図画・ポスター募集

市教育委員会では，市民が助けあって明るく住み良い街づくりを広く推進するため，園児・小・中・高校生から，運動推進にふさわしい図画・ポスター・写真を募集します。

それぞれ各学校をとおして周知いただくようお願いしていますが，あなたのお子さんも，ぜひ応募くださるようご指導ください。詳しくは市教育委員会社会教育課（☎28－4810番）へ。締切りは2月24日。

社会福祉に大ハッスル

幼児からお年寄りまで－市民福祉の向上は、市の重点施策のひとつであり、その目標は無限です。

これまで市も、保育園の増設や施設の充実、老人福祉施設〝ことぶき荘〟の建設－など、福祉向上に努めてきました。

一方、市の福祉向上施策と併行して、市民の中からも、自から向上しようという意欲が強く生き続けています。

「若いモンに負けんヨ」とクラブ活動をとおして、自分たちの生きがいを追求するお年寄り、進んで手話技術の講習を受けて、ろうあ者に手を差しのべようとハッスルする婦人、そして、無心に将来に向かってはばたく幼児－。

本欄はこの明るい話題をご紹介します。

ただいま特訓中
～手話講習会～

ボランティア活動（社会福祉活動）に活躍している人は、市内で百人を超えます。これらの人は、余暇を自らつくり出して、明生園や松風園などで、精神薄弱児、寝たきり老人などのお世話をしています。このように、活発なボランティア活動の中でも、比較的遅れているのが、市内に五百人ほどいる、ろうあ者へのボランティア活動。しかし、この分野に真正面から取り組もうと、目下技術習得に懸命なグループがあります。

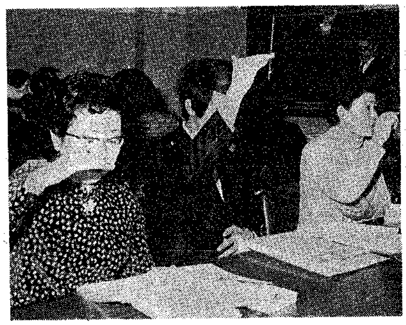
市が主催して昨年の八月から実施している〝手話講習会〟の参加者がそのグループです。

「身近かにろうあ者がおり、何とか手助けをしてあげなければ」－という動機やら、「特殊な技術に興味を持った」が「講習を受けているうちに、社会福祉の精神が強くわいてきた」という人など三十五人。なかでも、職業婦人が多いのが特徴です。

大谷勝己先生（県ろうあ学校教諭）の指導で、開講以来六カ月（週一・二回）にして、高度の技術も習得しています。〝手〟だけでは足りず、全身を動かして真剣そのもの。

受講者の一部は、ろうあ者協会の秋の旅行に参加するなど、講習会の終了を待たずに、すでにろうあ者の中に溶け込んでいます。

講習会は三月で一応終了しますが、引き続きグループを継続し、実際にろうあ者の集会などに飛び込んで、コミュニケーションを広げていきたい－と張り切っています。市も、このグループの人たちと今後一層連携を密にし、ろうあ者福祉対策に取り組んでいきます。



ろうあ者への手助けをめざして特訓中の受講者

もうすぐ1年生

公・私立あわせて二千人近くの保育園児が、待ちに待った小学校へと巣立つ日ももう間近。

すでに欠員補充の新入園児の申請受付けも先月末で終わり、きょうから、順次各保育園で保護者面接を行ないます。

ここ山の下保育園でも、四十人の園児が卒園をひかえて、楽しかった保育園生活の、最後の仕上げに懸命です。二月三日節分の豆まき－最後の思い出を飾るに最もふさわしい行事。「福はうち！、鬼はそと！」－元気な声が運動場いっぱいにこだましていました。

「鬼は外、福は内」－まめを投げられて、退散する鬼たち（市立山の下保育園の元気な園児）

若いモンに負けんヨ

市内で六十五歳以上の老人は二万五千人。老人福祉対策は市の重点施策の一つで、七十歳以上の医療費無料化が制度化されるなど、徐々に充実されています。

自主的にクラブを結成して活発な活動を続ける人たちも多く老人パワーますます意気けんこう－。

ここに登場いただく「百老会」（高橋末三郎会長）も、活発な活動を続ける老人クラブのひとつ。

百老会は、白山浦一・二、学校町二・三、関屋新町、関屋田町一～四のお年寄り二百十人が参加している大きなクラブです。昭和三十八年に結成し、以来着実に歩んできました。

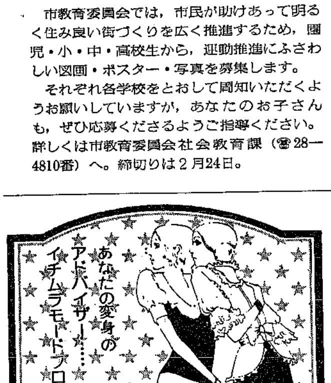
社会福祉施設へ寄贈する，おむつを山にして，パチリと記念写真におさまる百老会

「昭和三十五年、中央公民館主催の〝長寿学級〟に受講した人たちが、それを契機に結成したもの」（高橋会長）－だそうです。

月一回の定例会や随時行なう長寿学級などで相互研修を重ねる一方、福祉施設を慰問して病気と闘う仲間を元気づけたり、おむつや雑巾を手ずから縫って寄贈したり、あるいは年に七・八回、白山公園などの清掃をかって出たり－となかなか忙しい日々です。

日頃の活動が認められ、昭和四十三年には県老人連合会から表彰をうけ、さらに四十六年には会長の高橋さんが、そのリーダーシップを認められて、市老人連合会から表彰を受けました。

「これからも、若いモンに負けないよう頑張りますヨ」－と会員のみなさんは張り切っています。



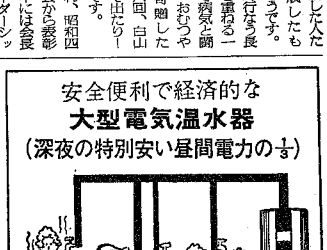
マルヨネ自転車
スポーツ車・軽快車
実用車・ミニサイクル　販売店
イトエー
新潟市沼垂東4－9－17　TEL44－6936

胃腸科・放射線科
真保診療所
真保禎二
診療時間　午前9時～午後6時
新潟市古町通り4（考古堂ビル2階）
電話　23－2069

そばの山文
新潟市古町6電話（0252）22－3027・9543

おいしいお酒
[illegible]
小松原醸造

安全便利で経済的な
大型電気温水器
（深夜の特別安い昼間電力の1/3）



お問い合せは
東北電力株式会社 新潟営業所
新潟市上大川前通6番町　電話（23）3141